

## 那須烏山市生涯学習施設個別施設計画（原案）に関するパブリックコメントの実施結果

パブリックコメント実施期間 令和8年2月16日～令和8年3月17日

no	該当箇所	意見・提言等	市の考え方
1	烏山図書館	<p>歴史ある蔵書群のある図書館であり当市の文化のバロメーターとして、現地もしくは JR 烏山駅前にて建て替にて残すべき。</p> <p>ただし、単に残すのではなく、現南那須図書館を範とし、同様の建物・機能を取り入れ烏山高生たちの利便性や、市として利用出来る多機能化した平屋建（地下室付も可）としてほしい。</p>	<p>現在策定を進めております那須烏山市庁舎整備基本計画においては、庁舎機能と多世代交流機能（図書館・学習室・子育て支援・市民交流スペースなど）を複合化し、多世代の多様な活動が生まれる利便性の高い施設として整備することとしております。</p> <p>烏山図書館の貴重な蔵書群の保存や閲覧等については、新庁舎や南那須図書館の活用だけではなく、利用者の方々のご意見を参考にしながら、より良い方法を検討して参ります。</p>
2	那須烏山市武道館	<p>当初より、あまりにも利用者が少なく果たして、このまま武道館として利用を継続していくべきか疑問である。無駄？</p> <p>特定の一部の利用者しかいないのなら、今後の新庁舎建設のためにも、内装を変え、市庁舎の分室機能を果たせるような建物目的の変更を検討されたい。</p> <p>（現南那須庁舎の代替物になり得る良い物件だ。ただし最少機能で）</p> <p>なお、剣道場部分は、そのまま利用出来るので不便さは最小限のはず。</p>	<p>那須烏山市武道館は、本市の屋内運動施設で最も年間利用者数が多く、スポーツ少年団が毎日活動するなど稼働率も高い施設です。また、県外の高校・大学等では、夏季等の長期休校期間に、合宿や遠征で利用しているところです。</p> <p>市役所の分室機能については、那須烏山市庁舎整備基本構想（令和7年6月策定）により、南那須地区における窓口サービス機能を、当面の措置として、保健福祉センターを利活用する方針としております。施設の適正な維持管理を図りながら、市内だけでなく、市外からの更なる利用向上に向け対応して参ります。</p>